

令和元年度江津市立学校給食センター運営委員会議事録（要旨）

会議の名称	令和元年度江津市立学校給食センター運営委員会
開催日時	令和元年8月21日（水） 午後15時00分～午後16時30分
開催場所	江津学校給食センター会議室
出席者	<p>【委員（敬称略）】</p> <p>江津中学校 PTA 会長 川本 朋和、江東中学校 校長 大野 淑子（代理出席）、江津東小学校 PTA 会長 波北 顕、青陵中学校 PTA 副会長 服部 由美、桜江中学校 校長 太田 強、郷田小学校 栄養教諭 福富 奈保子、桜江小学校 栄養教諭 酒井 美恵子</p> <p>【事務局】</p> <p>江津市教育委員会 教育長 小笠原 隆、課長 竹内 修二、係長 焼杉 尚生、主事 大崎 真奈</p> <p>江津学校給食センター 所長 濱岡 繁人、事務員 春田 美幸、桜江学校給食センター 事務員 清水 一幸</p> <p>※略称：江津市立学校給食センター（以下「センター」という。）江津市教育委員会（以下「市教委」という。）</p>
議題	令和2年度学校給食費の改定について
資料	<p>諮問書</p> <p>説明資料</p> <p>① 江津市立学校給食センター運営委員会参加者名簿</p> <p>② 学校給食費の変遷について、平成29年度運営委員会について</p> <p>③ 学校給食費の値上げについて</p>
記録方法	会議内容の要点記録
会議内容	
<p>◆ 開会あいさつ</p> <p>出席委員7名、委任状4名。</p> <p>委員総数11名で半数以上の出席があるため、本会議の成立を確認。</p> <p>◆ 教育長あいさつ</p> <p>◆ 議題</p> <p>① 会長及び副会長の選出について</p> <p>事務局案より、会長を郷田小学校の佐藤校長先生に、副会長を江津東小学校の波北PTA会長を選出することに全員賛成いただき、会長及び副会長に選出する。</p> <p>【令和2年度学校給食費についての諮問】</p> <p>教育長、諮問書を波北副会長に渡す</p>	

(諮問書の概要)

学校給食費の歳入及び歳出見込み額の検討を行った結果、食材の価格の高騰等により、現在の学校給食費の単価では、豊かな学校給食の提供が困難であることから、令和2年度学校給食費を次のようにしたい。

小学校 270 円から 275 円に改定

中学校 305 円から 310 円に改定

【資料について事務局説明】

② 「学校給食費の変遷について」及び「平成29年度運営委員会について」

- ・市教委より、次のとおり説明した。
- ・平成29年度物価の上昇及び変動によりこれまでの質を維持した給食提供が困難になったため平成30年度より給食費の引き上げを決定した。(平成21年度以降8年ぶりの給食費引き上げ決定であった。)
- ・平成29年度運営委員会では、平成30年度と平成31年度(現:令和元年度)で2段階値上げを案として示した。平成30年度は、物価上昇・変動による影響で引き上げを決定。平成31年度については、10月に予定されている消費税増税の影響を見ながら運営委員会を開催し、給食の改定について諮問することを確認。

③学校給食費の改定について

- ・センターより、給食費の値上げの提案理由等について次のとおり説明した。
- ・軽減税率制度により、給食提供に係る食材費の消費税率は基本的には据え置き8%だが、増税の余波を受けて現時点で多くの食材が値上がりしている。
- ・主に値上がりしているのは、主食(米、パン等)と牛乳。これらを補うために、副食費を削っている状況にある。
- ・給食センターでも自助努力はしているが、提供献立の質及び量的な補償を考えるとなかなか難しい。

【③学校給食費の改定について質疑応答】

- ・米や牛乳が今後も値上がりしていく可能性があるならば、6円、7円ともう少し幅を持たせてもよいのでは？

→保護者負担の軽減を考えると、なるべく低く抑えて給食センターの方で努力していきたい。小学校で185円、中学校で211円の副食費を確保したい。今回の改定により3年程度は対応できると考えている。

- ・平成30年度に5円値上げした時に反響はありましたか？

→昨年度値上げをした時には、特段反響等はなかった。ただ、学校給食の安定提供という観点からすると、間隔的に上げるものではないと思う。今回は2年後に値上げとなるので、そのことに関して意見は出るかもしれない。

- ・食べ残しが非常に多いが、何か工夫はできないか？ほとんど捨てているのに給食費を上げるのか…とってしまう。

→食べ残が多いことや学校によってその量が異なることも聞いている。学校の方で食育に係る指導をしてもらい、食べ残しが出ないようお願いしているところ。食べ残しについては、給食費とは別のところできちんとした食育をしていかない

といけない。せっかく作ってもらっている給食。成長に合わせて栄養量も確保されているので、感謝の気持ちを持ってしっかり食べてほしい。

・**食べ残しはそんなに多いのか？**

→小学校は全体的によく食べている。中学校で食べ残しが多い。

・**市の予算で給食費の補助等はあるのか？**

→学校給食法により、食材費に関しては保護者負担となっているため、給食費の補助はしていない。しかし、給食提供に必要な人件費、光熱水費、施設の修繕費等については市が補助している。

就学援助制度では、経済的に困難な世帯に対して、学校給食費等の援助をしている。今回5円値上げした場合も、ほぼ100%の援助が可能。

・**給食費の滞納はないのか？**

→年度途中には見られるが、年度末にはゼロ。

・**食パンは価格が高く、かつ県外から仕入れているということだが、地産地消の観点からも、給食に提供する必要はないのではないか？子どものニーズは高いのか？**

→パンや麺は人気で、楽しみにしている子も多い印象。江津市の主食はほぼ米飯だが、月1回のパン・麺を提供することで給食に変化を持たせている。

市販のパンだと、添加物や砂糖の分量が多い等問題があり、給食で扱えるパンとなるとどうしても県外になってしまうのが現状。また、食物アレルギーの児童生徒も食べられるパンとなるとさらに制限がかかってくる。

【その他の意見等】

・給食費を改定するしない関係なく、給食費を見直すことを目的に、2年おきに運営委員会を開催してはどうか。

・保護者の皆様には、一度学校給食がどういうものか食べてほしい。270円、305円でこんな料理はできない。食べてもらえばお金と料理の内容が分かるはず。（ただし、11月～3月の期間はノロウイルス対策により給食試食はお断りしている）

◆答申について

以上の質疑の結果、答申書どおり給食費を小学校 275円、中学校 310円の5円ずつで引き上げることを賛成多数により承認。

◆その他

・今後のスケジュールについて

委員には本会議の議事録を送付する。本会議で承認を得た諮問については、教育委員会定例会に諮り正式決定となる。その後は校長会と保護者へ周知を行う。

◆閉会（16時10分）